

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みの中で、外部評価より、「会議の内容などを、参加家族だけでなく、家族全員が共有したほうが良い」との意見がでた。	ご家族様に情報の共有をはかり、ホームの取り組みなどへの理解を深めて頂けるようにする。	ご家族様へ、運営会議の議事録などを、定期的に郵送などし、情報の共有をはかり、ホームの取り組みなどへの理解を深めて頂けるようにする。	6ヶ月
2	10	運営推進会議等、ご家族様が参加される行事の後で、ご家族同士の意見交換や質問・運営推進会議の集約などをする場をつくってみてはどうかとの外部評価からの意見があった。	ご家族様に情報の共有をはかり、ホームの取り組みなどへの理解を深めて頂けるようにする。	運営推進会議など、定期的に関われる集まりの時に情報交換・質問などの場をもうける。	6ヶ月
3	11	運営に関する職員の意見の反映について、外部評価より、「個々の職員の個性や力量が、今以上に表に出る工夫を試してみるのも実力をつける手法と思う。(〇〇さんの提案)として短期目標を設定し、評価しあってみるのも良い」との意見あり、職員のレベル向上の案としても行う価値がある。	職員の問題意識の喚起。ケアに対する取り組みの意識の向上。職員個々のレベルアップに繋がるように取り組む。	2ヶ月に一度、職員一人一人が何かしらの意見を3つほどもちより、発表しあい、提案された事について、話し合いレベルアップに繋がる意見として合意に至れば、個々であったり、職員全員であったりの目標を1ヶ月単位で実行し評価をしあってみる。	6ヶ月
4	49	日常的な外出支援について、外部評価より、「家族の協力を今まで以上にお願ひしたい。家族とホームの絆がとても強いので実現可能と思われる」との意見あり、入居者様の重度化が進む中、職員が取り組む事と同時にご家族にも働きかけられればと考える。	重度化が進む中、外出の機会を職員間で工夫し積極的にもうけるよう努力する。また、ご家族様参加型の外での行事が今まで同様維持でき、なおかつ機会が増えるよう働きかけるよう努力する。	毎日の外出(散歩や買い物・ドライブなど)の頻度が上がるよう努力する。(プラン実績表などで日々確認できる為、こまめに行うように)また、ご家族様を交えての外出や、ご家族様と利用者様の外出を援助するよう、普段から会話などで働きかけるよう努力する。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。